

つくってみよう！

校区版

支え合うプラン



市社会福祉協議会は、久留米市と一緒に、住民の皆さんが安心して地域で暮らせるように「くるめ支え合うプラン（令和2年度～7年度）」を策定しました。地域住民やボランティア、行政等が協力しながら困りごとを解決していくための地域づくりを進めています。

「くるめ支え合うプラン」の内容や考え方を踏まえ、各小学校区でも、それぞれの地域でどのように地域福祉活動を進めていくかを示す、校区福祉活動計画の策定に取り組みられています。

市社会福祉協議会は、そうした校区での計画づくりを支援し、校区の皆さんと一緒に、課題の把握や解決に向けた取組みを考えています。

令和2年度、上津校区は「第4次上津校区福祉活動計画（上津校区支え合うプラン）」を策定されました。

この計画の策定は、上津校区社会福祉協議会（会長：馬場弘喜氏）を中心に進められ、校区での支え合いについて考える場である、支え合い



活発な意見交換が行われました

推進会議（代表：大坪平氏）と連携するなど、校区内の団体や町内・自治会長など、多くの人たちの意見が反映されました。

策定後は、上津校区に住む人たちにも計画の内容や校区の活動を知ってもらいたいと、計画の概要・保存版を作成し、全戸配布されました。

概要・保存版には、困ったときに相談しやすいようにと、相談窓口の連絡先と相談例を載せるなどの工夫もされており、教育機関や支援関係機関等が充実しているという上津校区の特長を生かしたのになっていきます。

上津校区の計画の内容って？

(例)



つながりをつくりましょう

- 校区行事や活動への参加
- 住民同士のあいさつの推進
- 高齢者と児童生徒との交流 他



相談先はこのように掲載されています

相談は次のところでできます

妊娠や子育てに関する相談、生活習慣病予防や健康づくり等に関する相談

【例】 妊娠がわかったので母子（母子）健康手帳をもらいたい。 血圧が高いけど、どうすればいいの？（健康相談）

久留米市南部保健センター（上津1丁目13-22）
電話 0942-21-0056 FAX 0942-21-0030

65歳以上の人の相談

【例】 要支援の認定を受けたので、介護サービスを利用したい。 近所の人が一暮らしで生活に困っているようだ。

久留米南地域包括支援センター（上津1丁目13-22）
電話 0942-51-2332 FAX 0942-21-2103

障害のことについての相談

【例】 発達障害のことについて知りたい。 障害サービスを利用したい。

久留米市南部障害者基幹相談支援センター（藤山町1764-4）
電話 0942-51-8555 FAX 0942-22-2275

校区版支え合うプランを見て、校区の活動を知ってもらうことはもちろんですが、「誰かにつながった」「相談できた」という人が一人でもいればと思います。ぜひ活用してほしいです。
(上津校区社会福祉協議会)

計画策定の
意義・効果

POINT



- 計画的に活動できる
- 活動を振り返り、課題を見つけることができる
- 校区住民が同じ方向を向いて協力し活動をすることができる
- 周知することで、住民の理解と協力を得ることができる
- 自分の暮らす地域の特徴や良いところを知ることができる